

SAKAE GREEN NEWS

今月の特集： マツ科樹種

平成28年1月号

 株式会社 サカエグリーン 富山市野々上150番地 ISO9001/14001取得 TEL (076)434-0036 FAX (076)434-4968

様々なマツ科樹種

毎年1月はマツ枯れについて特集していますが、今回はマツ科樹種についてご紹介します。

日本庭園を代表する木といえど？と言われて何の木を思い浮かべますか？多くの方が、マツを思い浮かべるのではないのでしょうか？（サクラやモミジを思い浮かべた方すみません。）

お弁当などのランクで良く見かける“松竹梅”において、一番上の位がマツであることから、日本人にとって松が特別な存在であることが伺えます。

マツは庭木として利用されるだけでなく、耐塩性が高いことから、日本では多くの地域において防風・防砂のためのマツ林（主にクロマツ）が海岸沿いに形成されています。

かつてはそこで拾った枝を薪にしたり、松脂を採取したりと、生活の様々な場面でマツが利用されていました。現代はそのような使用はほとんどなくなりましたが、今でも、葉や松かさ（松ぼっくり）は正月飾りや工作によく使われています。

世界的に見ても、マツは鑑賞用の樹木、木材、松脂、松の実等、様々な利用されています。

また、マツは人だけでなく、虫や動物にも住処や餌として利用されています。利用者の中には、マツ枯れを引き起こすマツノザイセンチュウやその媒介者であるマツノマダラカミキリ等、厄介なものも含まれています。



海岸マツ林(新湊)

マツ科樹種は、常緑またはまれに落葉する高木で、葉は針葉といって針のように細長いところが特徴です。雌雄同株で、球果（いわゆる松ぼっくり状のもの）を形成します。種子には羽がついており、風によって散布されます（一部そうでない樹種もあるようです）。主に北半球に分布しており、広大な面積を占めています。

マツ科に属しているのはマツだけではありません。ヒマラヤスギ、ツガ、トウヒ、トガサワラ、モミなどもマツ科です。ヒマラヤスギは、名前に“スギ”と入っているのでスギ科と勘違いしてしまいそうですが、じつはマツ科なのです。

元気なマツの枝からは、強烈なマツの香りが漂ってきます。パイン（マツ）のアロマオイルにはリフレッシュ効果があるそうなので、部屋にマツの枝を一枝飾って、その香りを楽しんでみるのもいいかもしれません（正確にはパインのアロマオイルはマツの針葉から抽出したものです）。

製品紹介

グリーンガード・NEO

7年の効果持続期間



- 内容成分：酒石酸モランテル 20%
- 毒性：普通物
- 魚毒性：A類
- 製造元：ゾエティス
- 包装：90ml/本、50本入り/ケース

- 樹幹注入材の中でもトップシェアの実績を誇る「グリーンガード」シリーズ
 - 「グリーンガード・NEO」は、従来品「グリーンガード」「グリーンガード・エイト」よりもコンパクトで、また寒冷地でも問題なく施工できます。
 - 樹体に直接注入するので、ドリフトなどの心配がありません。
 - 一度施工すると予防効果は7年間持続します。
- ※病気などで弱っている松へのグリーンガードの施工は不適です。

使用量	
胸高直径(樹幹部)	薬量
10～15cm	90ml
15～20cm	135ml
20～25cm	180～270ml
25～30cm	270～360ml
30～35cm	360～450ml
35～40cm	450～540ml

※40cm以上は5cm増すごとに0.5～1.5アンプルを順次増量

作物名	適用害虫名	使用時期
マツ	マツノザイセンチュウ	マツノマダラカミキリ 成虫発生3ヶ月前まで

グリーンガード・NEO ～施工の流れ～



取扱い・お問合せは—

緑を育み、未来へつなぐ
株式会社 サカエグリーン

〒930-0171 富山県富山市野々上150番地
TEL:076-434-0036 FAX:076-434-4968